

京王電鉄バス株式会社
京王バス株式会社

完全キャッシュレスバスの実証運行エリアを拡大いたします！

京王電鉄バス株式会社および京王バス株式会社（本社：東京都府中市、代表取締役社長 井上晋一）では、国土交通省が推進する完全キャッシュレスバスの実現に向け、２０２５年度から本格的な取り組みを進めております。

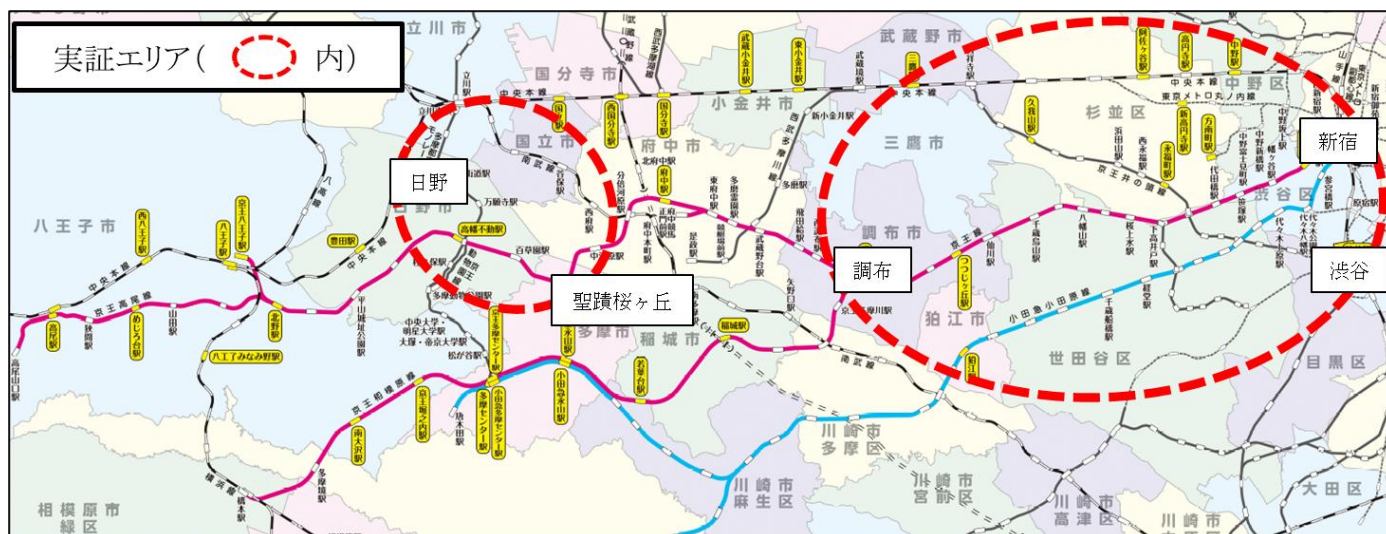
2025年度より、クレジットカードタッチ決済を先行導入した調布営業所管内の一部路線にて実証運行を行っていましたが、現金利用の減少が見られるなどご利用のお客のご理解が進んでおります。運賃収受における現金の取り扱い終了目標年度である2027年度に向け、下記のとおり実証運行のエリアを拡大いたします。本実証運行を通じて、課題や運行への効果を検証してまいります。

1. 実施概要

(1) 対象エリア

下記営業所が管轄する路線全線（コミュニティバスは除く）

- ・ 中野営業所
- ・ 永福町営業所
- ・ 調布営業所（武 9 1 ・ 武 9 3 （武蔵小金井駅南口～調布駅北口）系統は除く）
- ・ 桜ヶ丘営業所



(2) 開始日

2026年9月16日（水）始発より

(3) 運賃支払い方法

- ・交通系 IC カード
- ・クレジットカード（注）などによるタッチ決済（2026年11月末までに全営業所導入完了する予定）
- ・シルバーパス
- ・定期券
- ・その他（一日乗車券や企画乗車券、デジタルチケット）

※現金の取り扱いはありません。

※交通系 IC カードは、鉄道駅・コンビニなどによる事前チャージ、モバイルデバイスでのご利用にご協力ください。

※鉄道の改札機にタッチするだけで自動的にチャージする『オートチャージサービス』もご紹介します。詳細につきましては、こちらのホームページをご確認ください。

(<https://www.pasmo.co.jp/charge/autocharge/>)

（注）ご利用いただける決済ブランドは、Visa、Mastercard®、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯です。

2. 完全キャッシュレスバスの目的

京王バスは「完全キャッシュレスバス」という新たな挑戦を始めています。この取り組みは、単なる支払い方法の変更ではなく、お客様のバス移動そのものを、より快適にするためのものです。キャッシュレスでの決済によるスムーズな乗り降りは、バスの遅延を減らし、定時運行を守ることにつながり、小銭を用意する手間や、交通系 IC カードの残高不足やチャージの手間など支払い時のストレスも解消します。また、駅券売機やスマートフォン等で履歴が確認できるなど、バスがもっと身近で使いやすい存在になります。

同時に、運賃機に関わる業務を減らすことは、安全運行を支える運転士の負担軽減や、経営の効率化にも直結します。これは、限られた人手の中で、地域の皆様に安定したバスサービスを未来へつないでいくための、重要な一歩です。

これからも、公共交通事業者として、バス路線が将来にわたって維持され、お客様にとって利便性の高い公共交通機関であり続けられるよう、京王バスは「完全キャッシュレスバス」の実現に取り組んでおります。

3. これまでの主な取り組み

2025年 1月 国土交通省「令和6年度完全キャッシュレスバス実証運行」に参画
味の素スタジアム～調布駅北口の系統で実施。現在も継続中

2025年 3月 「クレカ乗車」サービスを調布営業所車両で初めて導入

2025年10月 ニュースリリース「路線バスの完全キャッシュレス化をすすめます」を発出
(<https://www.keio-bus.com/news/f0bd679938479e83c45e.pdf>)

路線バスのキャッシュレス化に関する特設サイトを開設

(<https://www.keio-bus.com/news/f0bd679938479e83c45e.pdf>)



路線バス運賃機の現金投入口に開閉式の蓋を設置



2026年1月 国土交通省「令和7年度完全キャッシュレスバス実証運行」に参画
生活路線3線（調布駅北口～深大寺、つつじヶ丘駅北口～深大寺、千歳烏山駅～千歳船橋駅）で実施。現在も継続中

2026年3月 「クレカ乗車」サービスを中野・永福町・桜ヶ丘各営業所の車両へ拡大

2026年9月 実証運行エリアを中野・永福町・調布・桜ヶ丘営業所に拡大

2026年11月末「クレカ乗車」サービスを全車両に導入完了（予定）

(<https://www.keio-bus.com/news/833a4b3fb75efc1a9b5e.pdf>)

※「クレカ乗車」サービスは一部コミュニティバスではご利用いただけません。

●メインビジュアル

路線バス

の完全キャッシュレス化を目指します!!

キャッシュレス化によるスムーズな支払いと利便性の向上

キャッシュレス決済による乗降時間の短縮

モバイルデバイスの活用・利用履歴管理

・支払い時のストレス軽減
・乗降時間短縮による運行定時性向上
・デジタルを活用したサービス
より快適で、より便利なバスへ!!

現金業務の負担軽減

運転者の現金取扱作業削減

精算作業の軽減

専用機器コストの削減

・働く環境の整備、運転者などの業務負担軽減
・効率化の促進
運転者の負担軽減による地域交通の持続性向上

2025年度

2026年度

2027年度以降

お客様周知期間

調布営業所一部路線にて実証開始

全営業所に順次実証開始

運賃収受における現金取扱の終了

やさしさ つなぐ 京王バス
京王電鉄バスグループ

4. その他

京王電鉄バスグループは、国土交通省が主催する「完全キャッシュレスバス推進協議会」に参加しています。



国土交通省では完全キャッシュレスバスの効果や課題を検証するため、事業者の申請に基づき、実証運行を行っています。実証運行は令和6年11月以降、全国各地で大きなトラブルなく円滑に実施され、現金利用率の低下やドライバーの負担の減少といった効果が確認されています。

参考文献：<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001888105.pdf>
(参考)

[お問い合わせ先]

京王電鉄バス株式会社

運輸営業部 営業企画担当 TEL：042-352-3723 までお願いいたします。